

## 日本地震工学会・大会 2016 にて招待講演を行いました(2016/9/26)

テーマ：東日本大震災，津波避難

場所：高知工科大学永国寺キャンパス（高知県高知市）

9月26日（月）～27日（火）にかけて，高知工科大学永国寺キャンパスにて，日本地震工学会・大会 2016 が開催され，当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が特別セッション「避難」で招待講演を行いました。

開発虎ノ門コンサルタント・特別技術顧問・後藤洋三氏（元防災科学研究所・川崎ラボラトリー所長）をコーディネーターとし，津波災害からの避難をテーマとする特別セッションが開催され，全5件の招待講演が行われました。東日本大震災の被災地で実践的・分野横断的な取り組みを行なっていることから，この度の招待となりました。また，今回，招待を受けた登壇者で最年少となります

発表の題目は，次の通りです。石巻市における避難場所を指定しない避難訓練，来街者を対象にした津波避難行動実験，巨理町での車と徒歩を組み合わせた津波避難計画，下校中に行なった学校一斉避難訓練の事例を紹介しました。セッションの終わりには，活発な議論があり，盛会のうちにセッションが終わりました。

佐藤翔輔：東日本大震災からの学びを踏まえた，被災地での実践的な津波災害対応



セッション会場の様子



質疑応答の様子

写真提供：山口大学・村上ひとみ准教授および日本地震工学会

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）